

## 2023 年度 強化指定選手選考基準(カデット・ジュニアキョルギ)

### 1. 本基準の目的

当協会が 2023 年度国際大会でメダル獲得または入賞を目指せる競技力を持つ者、または今後の活躍が大いに期待できる選手を強化指定選手として選考するための基準を定める。指定を受けた選手は、その自覚を促すとともに今後の日本代表選手として活躍するに必要な強化活動に参加することができる。

### 2. 強化指定選手の年齢区分

カデット(12~14 歳) 2009 年 1 月 1 日~2011 年 12 月 31 日 生まれ

ジュニア(15~17 歳) 2006 年 1 月 1 日~2008 年 12 月 31 日 生まれ

### 3. 強化指定選手の期間 2023 年 4 月 1 日~2024 年 3 月 31 日

### 4. 選考実施日 2023 年 2 月 26 日

### 5. 選考手続

(1) 参考選手を除き、以下の手続により選考する。

ア 強化委員会は、選考実施日に本選考基準に従って強化指定選手の選考を実施し、強化本部の審議を経て、その結果を理事会に上程する。

イ 理事会にて、本選考基準に則して選考されているかを協議し、決定する。

(2) 参考選手は以下の手続により選考する。

強化本部にて協議の上、決定する。

### 6. 選考基準

(1) 選考対象者

選考対象者は、選考実施日現在、次の①から⑦をすべて満たした者とする。

- ① 当協会に個人会員として登録されている日本国籍を有する者
- ② 生年月日が選考当該年においてカデットまたはジュニアのカテゴリー区分となる者
- ③ 国際大会でメダル獲得または入賞を目指せる競技力を持つ者、今後の活躍が大いに期待できる者
- ④ 当協会の定める定款、倫理規程その他諸規程を遵守している者
- ⑤ その心身の健康状態等に照らし、年度内の大会に参加できる見込みのある者
- ⑥ 当協会強化計画に沿って活動出来る者
- ⑦ 強化指定選手として選考される意思を有する者

- (2) 選考大会 以下の大会を選考大会とする。  
第7回全国少年少女選抜選手権大会(2023年2月26日)
- (3) 選考階級  
(2)の選考大会にて実施する全ての階級
- (4) 選考基準  
以下の基準に該当する者をS強化指定選手、A強化指定選手と定める事とする。
- ① S強化指定選手  
選考大会の優勝者で、且つ2022年に開催された下記大会にていずれかを満たす者
- 1) 世界カデット、ジュニア選手権大会 ベスト8以上
  - 2) アジアカデット、ジュニア選手権大会 メダル獲得
  - 3) WTが定める世界ランキングポイントが付与される国際オープン大会のカデットまたはジュニアカテゴリーにおける優勝者(但し、5名以上のエントリー階級にて優勝した者に限る。)
- ② A強化指定選手  
選考大会の優勝者で、前記(S強化指定選手)の条件を満たさない者。
- ③ 参考選手  
上記(4)①②に定める選考基準には及ばないが、今後の活躍が期待できる選手について、強化委員より推薦を受け、強化本部にて承認する。  
※参考選手：当協会の強化事業(合宿・大会派遣等)に招集されることがある者  
(費用は原則として自己負担)

## 7. 補足事項

- ア 6(4)の各基準を満たす者がいない場合には、選考大会の成績上位者から順次繰り上げる場合がある。
- イ 選考基準を満たしても、前記6(1)に定める選考対象者の要件を満たさない場合、強化指定選手として選考しない。

## 8. 留意事項

- (1) 選考対象者の要件の事後的検討の原則禁止  
選考実施日後に、選考対象者が上記6(1)①から⑦のいずれかに該当しないことを理由として選考対象から外すことはできない。ただし、当該選考対象者が故意又は重大な過失により、上記6(1)①から⑦に関係する事実について申告をせず、または虚偽の申告をした場合はこの限りではない。
- (2) 強化指定選手の追加  
強化本部は、次の場合においては、選考実施日に関わらず必要に応じて本選考基準に則り、強化指定選手を追加選考することができる。

- ① 対象期間中に強化指定選手を辞退または解除された選手がいた場合
- ② 強化委員の推薦により強化本部内で決議された場合

#### 9. 選考に関する不服申立

選考について不服がある場合、選考対象者は、強化指定選手の発表日から7日以内に、不服申立規程に従って、不服を申し立てることができる。

#### 10. 強化指定の解除

下記①から⑦に該当した場合、当協会の強化本部及びおよび理事会の決議を経て、強化指定を解除する。ただし⑤については、理事会での決議は不要とする。

- ① 正当な理由なく強化方針及び指示に従わない場合
- ② アンチ・ドーピング規程違反を犯した場合
- ③ 強化指定選手として不適切な行動や言動を行った場合
- ④ 怪我や疾病により強化活動に参加できなくなった場合
- ⑤ 強化指定選手本人から指定解除の申し出があった場合